

第 21 回大会・演者等プロフィール

1. 招待講演



講演：畑中 龍太郎(ハタナカ リュウタロウ)

東京大学法学部卒。1976 年大蔵省入省。2002 年財務省大臣官房文書課長。2004 年財務省近畿財務局長。大蔵大臣官房文書課長。2005 年金融庁総務企画局審議官（企画担当）、2007 年金融庁検査局長、2009 年金融庁監督局長を経て、2011 年 8 月金融庁長官に就任。2014 年 7 月に退官し、2015 年コロンビア特命全権大使。現在、大和大学特任教授。



司会：吉野 直行(ヨシノ ナオユキ)

東北大卒、ジョンスホプキンス大学大学院卒(経済学博士 PhD)。ニューヨーク州立大学助教授。慶應義塾大学経済学部教授。関税・外国為替審議会会長、財政投融资分科会部会長、金融審議会会長、アジア開発銀行研究所/所長などを歴任。(現在) 金融庁/金融研究センター長、政策研究大学院大学客員教授、東京大学公共政策大学院非常勤講師、慶應義塾大学名誉教授。

2. 特別講演



講演：武井 敏一(タケイ トシカズ)

慶應義塾大学経済学部卒。1976 年 日本銀行入行。1999 年松山支店長。2002 年政策委員会室秘書役、2003 年同審議役(国会・広報総括)。2005 年名古屋支店長。2006 年欧州統括役。2008 年日本銀行退職後、アクセンチュア(株)特別顧問。2012 年(財)国際金融情報センター 常務理事を経て、2019 年 金融広報中央委員会会長。



司会：高橋 文郎(タカハシ フミオ)

東京大学教養学部教養学科卒。1982 年ペンシルベニア大学ウォートンスクール経営学修士(MBA)。米国 CFA 協会認定証券アナリスト(CFA)。野村総合研究所、中央大学経済学部教授を経て、2004 年青山学院大学大学院国際マネジメント研究科教授。2007～2015 青山学院大学大学院国際マネジメント研究科長。



座長：井本 満(イモト ミツル)

1985年カリフォルニア大学経営学修士(MBA)。1998年グローバルラップ・コンサルティンググループ投資顧問会社設立、代表取締役就任。2002年三井住友海上シティ生命保険会社を設立、代表取締役共同社長・CEO就任。三井住友海上メットライフ生命代表取締役副社長を経て、2013年マスマチュアル生命保険社長。現在、ニッセイ・ウェルス生命保険代表取締役社長。



報告：伊藤 宏一(イトウ コウイチ)

千葉商科大学人間社会学部教授。NPO法人日本FP協会専務理事、日本FP学会理事。「金融経済教育推進会議」委員。論文等に「サーキュラー・エコノミーとESG投資」(『生活経済政策』no.284 2020/9)「ライフプラン3.0と新しい資産形成の考え方」(『100歳までのライフプラン』ダイヤモンド新書 no.38 2018)、「シェアリング・エコノミーと家計管理」(『生活経済学研究』第44巻 2016)、「金融ケイパビリティの地平」(『ファイナンシャル・プランニング研究』no.12 2012)。



討論：神余 崇子(カナマル タカコ)

2000年明治大学政治経済学部兼任講師。2001年城西国際大学情報科学研究センター研究員(助手)。2003年城西国際大学経営情報学部専任講師、2010年同大学経営情報学部准教授を経て、2018年同大学経営情報学部教授。日本FP学会幹事、日本FP協会評議員、日本FP協会パーソナルファイナンス教育委員会委員。



報告：末廣 徹(スエヒロ トオル)

09年みずほ証券入社。15年からシニアマーケットエコノミストとして内外マクロ経済分析を担当。07年立教大学理学部物理学科卒。09年東京大学大学院理学系研究科物理学専攻修了。14年一橋大学大学院国際企業戦略研究科金融戦略・経営財務コース修了。15年から法政大学大学院経済学研究科博士後期課程在学中。



討論：高橋 文郎(タカハシ フミオ)

東京大学教養学部教養学科卒。1982年ペンシルベニア大学ウォートンスクール経営学修士(MBA)。米国CFA協会認定証券アナリスト(CFA)。野村総合研究所、中央大学経済学部教授を経て、2004年青山学院大学大学院国際マネジメント研究科教授。2007～2015年青山学院大学大学院国際マネジメント研究科長。

4. 特別セッション I



司会：吉野 直行 (ヨシノ ナオユキ)

東北大卒、ジョンズホプキンス大学大学院卒(経済学博士 PhD)。ニューヨーク州立大学助教授。慶應義塾大学経済学部教授。関税・外国為替審議会会長、財政投融资分科会部会長、金融審議会会長、アジア開発銀行研究所/所長などを歴任。(現在) 金融庁/金融研究センター長、政策研究大学院大学客員教授、東京大学公共政策大学院非常勤講師、慶應義塾大学名誉教授。



報告：田邊 昌徳氏(タナベ マサノリ)

東京大学経済学部卒。コーネル大学経済学修士。日本銀行信用機構局長、預金保険機構理事長、企業再生支援機構取締役企業再生委員、アクサ生命保険・アクサ損害保険・アクサインベストメントマネージャーズ株式会社取締役会長等を経て、2019年4月から農林中央金庫経営管理委員。2015年から武蔵野大学客員教授(金融論)。



報告：石井 良(イシカワ リョウ)

東京大学卒。東京大学大学院修士課程修了。ミシガン大学経済学 Ph.D. (博士)。2012年から財務省財務総合政策研究所客員研究員。論文：“The Effect of Public Disclosure on Reported Taxable Income: Evidence from Individuals and Corporations in Japan.” (共著、*National Tax Journal*, 66(3), pp. 571-608, 2013)、“Child Benefit and Fiscal Burden in the Endogenous Fertility Setting.” (共著、*Economic Modelling*, 44, pp.252-265, 2015) など。



報告：亀坂 安紀子(カメサカ アキコ)

慶應義塾大学卒。経済学博士(慶應義塾大学)。1995年東京大学大学院経済学研究科博士課程満期修了。1998年大東文化大学助教授。2001年龍谷大学経済学部助教授。2005年青山学院大学経営学部助教授を経て、2008年～同大学経営学部教授。2012年～2017年内閣府経済社会総合研究所客員主任研究官。現在、財務省の財政制度等審議会、関税・外国為替等審議会、経済産業省の産業構造審議会の委員。2002年、投資家行動の研究に関して国際学会で賞を受賞。



討論：岩佐 代市(イワサ ヨイチ)

神戸大学卒。経済学博士(神戸大学)。1979年関西大学商学部助教授を経て、1991年同大学商学部教授。2016年教授職を退職。関西大学名誉教授、CFP認定者。著書に、『地域金融システムの分析』(中央経済社)、『金融システム—構造と機能の変容、および制度と規制の変革—』(関西大学出版会)。『反面教師アベノミクスに学ぶ』(ブクウエイ)など。



討論：家森 信善(ヤモリ ノブヨシ)

滋賀大学経済学部卒。経済学博士。1995年名古屋大学経済学部専任講師。1996年同助教授。2004年同教授。2014年神戸大学経済経営研究所教授(現在に至る)。現在、金融庁・金融審議会委員、財務省・財政制度等審議会専門委員、日本FP学会理事、日本金融学会常任理事、日本保険学会理事、生活経済学会理事、日本経済学会代議員などを務めている。

5. 特別セッション II



座長：本莊 康生(ホンジョウ ヤスオ)

早稲田大学卒。早稲田大学大学院商学研究科博士課程単位取得退学。早稲田大学講師、白鷗大学講師、成城大学講師、千葉短期大学教授、千葉商科大学大学院会計ファイナンス研究科教授を経て、現在、千葉商科大学名誉教授。専門は貨幣経済学、ケインズ経済学。



報告：森平 爽一郎 (モリダイラ ソウイチロウ)

学習院大学経済学部卒。1985年テキサス大学オースティン校経営大学院 (The McCombs School of Business) 博士課程修了、Ph.D. in Finance。福島大学経済学部経営学科助教授、慶應義塾大学総合政策学部、大学院教授。同年、早稲田大学大学院ファイナンス研究科教授となり 2018年退職。慶應義塾大学名誉教授。



討論：枇々木 規雄(ヒビキ ノリオ)

1988年慶應義塾大学理工学部管理工学科卒業。1994年同大学院理工学研究科博士課程修了：博士(工学)。1992年慶應義塾大学理工学部助手、専任講師、助教授を経て、2009年同教授、現在に至る。著書に『金融工学と最適化』(2001年、朝倉書店)、『ポートフォリオ最適化と数理計画法』(共著、2005年、朝倉書店)、『金融工学入門 第2版』(共訳、2015年、日本経済新聞出版社)などがある。